【会社等概要】

メーカ等を含めた３者以上で契約する場合(3者間以上契約)は、契約体制に含める当該企業等のページも作成下さい。

様式

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社/学校/機関名称 | ○○○株式会社 | 代表者役職／氏名 | 代表取締役　社長○○　○○ |
| 郵便番号、所在地、電話番号 | 〒XXX-XXXX福井県○○市○○町 ○○丁目○○-○○電話番号：XXXX-XX-XXXX |
| 資本金 | ○○○万円 | 従業員数 | ○人 |
| 設立年月日 | ○○○○年○月○日 | 研究実施予定者数 | ○人 |
| 研究実施責任者ﾌﾘｶﾞﾅ役職／氏名 | ○○○事業所 ○○○部 ○○○課 ○○○グループ　　　　　　　　　　　○○○○　○○○○○○○長　　○○　○○ | 連絡先電子メール、電話番号 | XXXXXXXXXX＠XXXX.XX.jp代表：XXXX-XX-XXXX携帯：XXX-XXXX-XXXX |
| 研究実施担当者ﾌﾘｶﾞﾅ役職／氏名 | ○○○事業所 ○○○部 ○○○課 ○○○グループ　　　　　　　　　　　○○○○　○○○○○○担当　　○○　○○ | 連絡先電子メール、電話番号 | XXXXXXXXXX＠XXXX.XX.jp代表：XXXX-XX-XXXX携帯：XXX-XXXX-XXXX  |
| 会社/学校/機関ホームページURL | http://www.XXXXXXXX.XX.jp |
| 事業概要 | ※ 事業方針、事業内容、得意とする技術分野等を端的に記載して下さい。【記載例】○○○○株式会社は、○○○○○○○で社会に貢献している。事業内容は、○○○○○事業、○○○○○事業などからなる。○○○課は○○事業を行っており、○○○○○の技術を有しているため、○○○○○○の製品の開発を得意としている。 |
| 主な取引先 | ○○株式会社、○○電力株式会社、国立大学法人○○大学、○○機構、・・・・・ |

※ 記載項目がない場合、「－」と記載して下さい。

※ 会社等のパンフレットがあれば、添付して下さい。

【研究概要】

様式

|  |  |
| --- | --- |
| 研究件名 | ○○○○○○○○○○○○○○に関する研究 |
| １．研究目的 |
| ※ 研究の目的について、背景を含めて端的に記載して下さい。【記載例】○○○○○○○○○○においては、○○○○○○○○の課題がある。（○○○○○が必要とされる）本研究では、○○○○○○○○○○することで、○○○○○○することを目的とする。（〇〇〇〇を目指す） |
| ２．研究内容・研究方法　（期待される成果や成果展開の見込みも記載下さい。） |
| ※ 研究の内容について、研究項目ごとに実施する内容を具体的に記載下さい。※ 製品開発や技術開発については、図表やイラスト等を用いて、試作品や試験機のイメージがわかるように記載下さい。　　（図表やイラスト等は、資料添付でも可能です）※ 既存製品や既存技術を応用する研究の場合は、当該既存製品・技術の概要がわかる資料を添付して下さい。※ 研究成果に期待できることや、成果展開の見込みを記載下さい。【記載例】（１）概要○○○○○を用いて、○○○○○が可能となる技術の開発を行う。本技術を開発することで、○○○や○○○での活用が期待され、○○○○作業の効率化が可能となる。○○○○においては、○○○の点で課題があるため、○○○○を克服するための研究を行う。本研究では、○○○○の検討を行い、○○○○の試験機を製作し、検証試験にて○○○○できることを確認する。本研究で得られた成果を踏まえ、今後、製品化への検討や、○○○○への展開検討を行う予定。（２）試験装置の仕様検討・設計・製作○○○○○○○○○の課題を解決するため、以下の観点で試験装置の仕様を検討し、○○○○の試験装置を設計・製作する。（試験装置のイメージを図１に示す。使用する〇〇〇は添付資料のとおり）ａ．○○○○○○○○○○○○ｂ．○○○○○○○○○○○○ｃ．○○○○○○○○○○○○ｄ．○○○○○○○○○○○○図図1　○○○○○○試験装置イメージ図（３）検証試験以下のとおり、製作した○○○の性能を確認する。また、試験結果を踏まえ必要に応じて試験装置の改良を行う。ａ．○○○○○○○○○○○○ｂ．○○○○○○○○○○○○ｃ．○○○○○○○○○○○○ｄ．○○○○○○○○○○○○（４）報告書まとめ（１）～（３）の結果をとりまとめ、研究の成果、目的の達成を評価する。 |
| ３．研究スケジュール　（工程表などで研究項目や実施期間がわかるように記載下さい。） |
| ※ 「２．研究内容」の全体スケジュールを、図表を用いて、研究項目ごとの実施期間がわかるように記載して下さい。※ 研究を遂行する上での要所（ホールドポイント）や、弊社との打合せ、報告等についても記載して下さい。研究期間は最長で翌年度末まで【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　項　目 | ○○○○年度 | ○○○○年度 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 1.試験機の仕様検討2.試験機の設計製作3.検証試験4.課題抽出(必要に応じて)5.装置改良(必要に応じて)6.再試験(必要に応じて)7.報告書まとめ |  |  |  |  |  |  | ▼関電へ状況報告 |  |  |  | ▼ホールドポイント、関電打合せ |  |  | ▼ホールドポイント、関電打合せ▼関電試験立会 |  | 関電へ状況報告▼ |  | 最終報告〇/〇▼ |  |

 |
| ４．研究体制　（体制図などで契約形態や役割分担がわかるように記載下さい。） |
| （１）契約形態　※該当項目に○をつけて下さい。契約は弊社との２者間で行い、メーカ等と協力しながら研究する場合は、２者間契約を選択し、協力企業名を記載して下さい。メーカ等を弊社との契約体制に含めて、３者間以上で研究する場合は、３者間以上契約を選択し、契約体制に含める企業名を記載下さい。・２者間契約　（協力企業名：△△△株式会社　）・３者間以上契約　（企業名：　　　　　　　　　　　 ）（２）実施体制・役割分担【記載例】以下のとおり、○○を得意とするメーカの△△△株式会社（福井県外企業）と共同で実施予定。関西電力株式会社〇〇〇株式会社△△△株式会社・全体とりまとめ・試験機仕様検討・検証試験・適用性検討・報告書作成（３者間契約の場合）・試験機設計・試験機製作・機器単体試験・報告書作成契約図２　研究実施体制図契約関西電力株式会社〇〇〇株式会社△△△株式会社・全体とりまとめ・試験機仕様検討・検証試験・適用性検討・報告書作成（２者間契約の場合）・試験機設計・試験機製作・機器単体試験・報告書作成助勢技術協力 |
| ５．研究費用　（費用総額の内訳および、弊社負担額がわかるように記載下さい。） |
| ※ 研究に必要な費用の概算合計額および、費用区分ごとの金額内訳、弊社負担額を、税抜金額で記載して下さい。※ 原則として、研究費用総額を等分し、同額負担とします。（弊社負担額の上限は税抜500万円）※ 費用の詳細は、明細書等の資料添付でも可能です。【記載例】研究費用総額：910万円（各社負担金額：○○○株式会社 455万円、関西電力株式会社 455万円）・人件費：25,000円×200人工＝500万円（内訳：検討30人工、製作100人工、試験60人工、まとめ：10人工）・材料費：300万円（内訳：部品材料150万円、機器装置借料100万円、試験資材50万円など）・間接経費：30万円（内訳：〇〇への往復交通費20万円、〇〇での宿泊費10万円）・諸経費： 80万円（人件費＋材料費の10%程度）合　計：910万円 |

※ 追加する内容がある場合は、追加資料として添付して下さい。